

平成 29 年度東京都支部大会（報告） 20180204

去る 2 月 4 日（立春）、JR 中央線三鷹駅北口改札口から徒歩 1 分にある武蔵野芸能劇場にて、参加者が楽しんでいただける大会を目指して、地元の武蔵野市アマチュア無線同好会等の協力を得て、約 230 名の参加により開催されました。



午後の支部大会開催前の午前 10 時 30 分頃から一般受付と JARL 会費・お試し会員の受付開始し、2F 展示会場内では、(一財)日本アマチュア無線振興協会 (JARL) : 新スプリアス確認保証・養成課程講習会等相談コーナー、メーカー等の展示には AZDEN、COMET、DIAMOND、EDC、ICOM、KENWOOD、YAESU が機器の展示と説明、支部登録クラブでは、全国 CW 同好会 (KCJ)、武蔵野クラブが出展、電子情報通信学会創立 100 周年記念アマチュア無線特別局 (8J100EIC) も会場内でリモートによる公開運用が行われました。3F 休憩ロビーではハムショップフレンズの限定特売、ホビーネット社のドローン機展示等が行われました。

3F 劇場舞台では、11 時 30 分から YAESU (八重洲無線) による C4FM について、12 時から ICOM による D-STAR についての講演がありました。

13 時 30 分からの支部大会は、Masaco (JH1CBX) さんに司会進行をお願いして、塚本富男 (JR1SYJ) 防災対策委員長の開会挨拶、高尾義則 (JG1KTC) JARL 会長をはじめ、小美濃安弘武蔵野市議会議員、藪原太郎 (7L3CVN) 武蔵野市議会議員、坂本純一 (JJ1JXK) JARD 専務理事、島田守康 (JH1LWP) 関東地方本部長、菊池宏 (JL1ALE) 千葉県支部長の来賓ご挨拶をいただき、歓迎挨拶と事業報告を澤田倉吉 (JG1DKJ) 以下、支部長) 東京都支部長が H29 年度支部事業中間報告・H30 年度事業計画 (案) を行い、H28 年度収支決算報告・H29 年度収支決算 (中間) 報告・H30 年度支部予算 (案) を道明孝之 (JI1AJE) 会計幹事が報告を行った。

●JARL の現状と最近の取り組み等について、高尾 JARL 会長が無借金の健全経営状況や 22 才までへのお試し入会など会員増強への取り組みを説明しました。

●特別講演では、「EME 月面反射通信の世界」と題して、月に向けてのダイナミックな通信について、渡辺美千明 (JH1KRC) 氏により宇宙へのロマンと通信技術の革新への情熱あるご講演をいただきました。

●今年のシークレットゲストには、支部大会開催地の松下玲子武蔵野市長をお招きし、市長の挨拶の中でお父様がハムであることやご自身が小学生頃国試に挑戦されたエピソードを話され、我々に親しみあるご挨拶をいただきました。



●司会進行役をしていただいた、Masaco (JH1CBX) さんはアマチュア無線家のシンガーソングライターで神戸出身世田谷区在住の HAM 界では全国的に有名な方で、同日に開催された「関西ハムシンポジウム」にも依頼されていたところ、兵庫県支部の協力により東京都支部での特別ミニコンサートが実現しました。素晴らしい歌声で元気の出る歌などあり参加者に喜んでいただきました。

●お楽しみ福引き抽選会は、青少年科学対策委員会の黒木重弘 (JO1LDY) 委員長と山上淑子 (JQ1LCW) 委員、染谷拓海 (JH1DWQ) 委員の三人により、今回も数多い色々な協賛等による景品の仕分けから抽選までを準備していただきましたが時間の都合で主な無線機等を抽選して、残りは 10 月 8 日 (体育の日) に予定している東京都支部のアウトドアミーティングでの抽選会へ引き継ぎました。

○景品には、武蔵野市との友好都市である岩手県・JARL 遠野アマチュア無線クラブ (JA7ZFT) の佐々木達郎 (JA7MAV) 会長ご夫妻が栽培されたお米の「ひとめぼれ」の提供と田中晴子 (JF1IZM) 様に「こしひかり」をいただきました。このお米は、支部大会終了後の懇親会での抽選会で参加者への景品となりました。その他抽選会の景品等のご提供をいただいた皆様へ感謝申し上げます。支部大会は、集合写真を撮って終了となりました。

次期支部大会 2019 年 (平成 31 年) 2 月 3 日 (日) 開催予定 (報告者: JG 1 DKJ 澤田倉吉)